

畜産食品加工研修センターから

創刊します



当センターに関する情報 書いていきます！

こんな目的で始めます。

- ・当センターと利用者、そして町民とのコミュニケーションツールとして利用。
- ・当センターの運営理念や、ここで出来ることを地域の人々によく知ってもらおう。
- ・いまどのような活動を、またどんな製品を作っているかをリアルタイムで知ってもらおう。
- ・乳肉製品等の畜産食品について理解を深めてもらう。

こういう事を書いていきます。

- ・当センターで開発中の製品の紹介。
- ・チーズやソーセージ等の食べ方紹介や豆知識等の情報。
- ・AFくらぶの募集や研修会申し込み等のお知らせ。
- ・コンクールやふるさと納税の状況などセンターでの近況。
- ・退屈しないように、なるべく画像を多くします。



本紙創刊のご挨拶

この度、中標津町畜産食品加工研修センターは本報”DAIRY FOODS EXPRESS”を発行することといたしました。本報の目的は当センターではどんな考えの基に活動しているのか、今どんな製品を開発しているか等をリアルタイムで知っていただくということ、そして乳・肉製品に関する面白い情報を文字や写真を使って発信していくことです。これから定期的に発行していく予定ですので、毎回読むのが楽しみになるような情報紙を目指します。このような試みは当センターでは初めてであり不慣れな点もあるかもしれませんが、こうしたほうが良いとかこのような事が知りたいという事があればどしどし意見やコメントをいただけると幸いです。(製造係 谷口広展)

当センターの運営理念

昭和62年10月に中標津町畜産食品加工研修センターは設置されました。広大な酪農地帯である中標津町で生産される牛乳や食肉を加工することで高付加価値化、また当センターで製造している製品の加工研修を行うことで、地域の酪農畜産に対する振興を図ることを目的としています。この地で生産された牛乳や食肉をこの地域で新鮮なまま加工することでこの土地ならではの味を作り、しかも安全な製品をお届けすることができます。

酪農地域だからこそ出来る地産地消の考え方を生かし、他地域の人々に羨まれるような地域に根付いた特産品作りを目指していきます。



原料乳はもちろん搾りたてを！このように大量のミルクを容器に注ぐ光景はなかなか見る機会はない？



ソーセージは手作り。肉は荒挽き、そして皮は天然の羊腸で抜群の食感。これぞ本格派。



AFくらぶ

新規会員募集中

AFくらぶは加入すると当センターで製造した製品を月々で定期的に購入することが出来るシステムです。購入できる製品にはチェダーチーズやストリングチーズ、ハムやベーコン等々町内の店舗様では取り扱っていない製品を数多く取り揃えています。現在2019年度のAFくらぶ会員を募集中。ぜひこの機会に加入し中標津町ならではのハム、チーズ、ソーセージを味わってみませんか。

応募締切：平成31年4月26日（金）

定員：50名（定員になり次第締切）

契約期間：令和元年6月～翌年3月

必要書類：別紙申込用紙

申込方法：申込用紙を郵送または持参

お問い合わせ、申込先：

〒088-2682
北海道標津郡中標津町
字計根別281番地

中標津町畜産食品加工研修センター
TEL：0153-78-2216



詳細については別紙の”入会案内書”をご覧ください。